

瑞穂っ子だより

瑞穂小学校新聞 第8号
平成29年11月24日(金)

～ かしこく やさしく たくましく ～

つくし教室で飼っている亀が冬眠を始めました。枯れ葉にくるまれて子供たちの声を聞きながら春がくるのをゆっくりと待っているのでしょうか。

10月11日の人権教育発表会や11月2日絆コンサートは、保護者や地域の皆さまにご協力いただきながら無事終わることができました。また、新たに地域防災の一環として11月24日には引き渡し訓練も行うことができました。ご協力ありがとうございました。

10月から11月に行われた主な行事や栄光の記録をご紹介します。

<「みんなでえがこう未来の社会」児童図画コンクール>

5年の部 大賞 藤田 隆一
奨励賞 小笠原克彦 山本 凌雅
6年の部 準大賞 上杉 望笑
優秀学校賞 瑞穂小学校



<こん虫図画作品展>

3年の部 最優秀賞 干場 智貴

<いしかわっ子駅伝大会スローガン>

優秀賞 5年 石崎 陽菜 『つなげよう チームの思いと このたすき』

<交通安全ポスターコンクール>

最優秀賞 3年 折田 紗菜
優秀賞 5年 折田 凌
佳作 2年 安田 咲來

10月11日(水)人権教育研究発表会

午前中はお天気が心配されましたが、午後、お客様をお迎えする頃には、穏やかな天気にも恵まれ、人権教育推進事業最終年度の発表の日を迎えました。市内を中心に教育委員会や各小中学校の先生方など教育関係の方々が来られ、1, 2年生は生活科、3年生は総合的な学習の時間、4, 6年生は国語科、そして5年生は道徳の授業を見ていただくことができました。授業の後には、5,



6年生とこの日お招きした講演家 腰塚勇人氏による『ほっとタイム』が行われました。子供たちは腰塚さんのこれまでの生き方について素直に自分の思いを語ってくれました。その後、大人を対象にした腰塚氏の講演会では、腰塚氏がこれまでのご経験をもとに、人と人とのつながりの大切さについて熱く語っていただきました。

本校の教育活動を人権教育の視点から見直す貴重な2年間の研究でしたが、その間、ご支援をいただきました多くの皆さまに感謝を申し上げ、今後も児童とともに「ほっとではほほえむハッピーな学校」づくりを進めてまいりますので、ご協力をよろしく願いたします。

11月2日（木）絆コンサート



今年も恒例の絆コンサートをたくさんのお客様をお迎えして開催することができました。

はじめに西山PTA会長のあいさつ、その後、5年生が絆アップ宣言を行い、瑞穂小学校をさらによくするためにみんなで取り組みたいことを、劇を交えて呼びかけてくれました。

また、今年の「町の演奏家」としては、深江町の中田裕子さんにピアノ演奏をしていただき、さらに本校職員の芳網教諭の歌、武田教諭のトランペット、そして中野 修スクールカウンセラーのエレキギターも加わり楽しい演奏を聴くことができました。その後、各学年の歌やミュージカルなどが披露され、どの学年も感謝の気持ちを込めて練習の成果を発揮し、全員でコンサートを成功させました。児童会の企画委員は、これまでの準備や当日の司会進行などで『縁の下の力持ち』となって会を盛り上げてくれました。

最後は会場全体で「ふるさと」を合唱し、心温まるコンサートとなりました。



11月3日（金）いしかわっ子駅伝交流大会

天候に恵まれたこの日、いしかわっ子駅伝が西部緑地公園陸上競技場で行われました。開会式では、5年の石崎陽菜さんが大会スローガンで優秀賞に輝き、表彰を受けました。今年は諸般の事情で女子1チームと記録会のみ参加となりましたが、選手は、これまでの練習の成果を発揮し、個々の目標に向かって頑張りました。

日々ご指導いただきました平野さんやご家族のご支援に感謝いたします。



各地区の町会長さんへ 「5年生からの提言」

国語の時間に提言書の書き方を学習した5年生は、早速、実際に自分の町の町会長さん宛に自分たちの町について考えたことをまとめ、提言書にして届けることにしました。最初は「自分たちの考えについて会長さんの感想を聞かせてもらえたらいいね」という思いで、直接、会長さんの家に持っていった5年生でした。「ゴミのないきれいな町にしよう」というポスターや『子ども110番の家』を増やしてほしい」というお願いなど、それぞれに自分たちの住んでいる地区に応じて考えた提案でした。

それに対していただいたお返事はとても丁寧なものでお忙しい中、読んでいただけたことに感動していたのですが、中には実際にポスターを掲示板に貼り、それを写真にして送ってくださったり、『子ども110番の家』を新たに増やしてくださるために奔走してくださったりと、子供たちも自分たちが考えたことが実現したことに驚き、感激した様子でした。本当にありがとうございました。

土曜日の午後、吉崎町の美容院に行きました。そこで勉強していたら窓から白いベンチが見えました。ベンチに袋が置いてあるように見えたので見にいきました。すると、瑞穂小の5年生が書いた提案書のポスターが貼ってありました。多分それは山本莉沙さんと石井ひかりさんがかいたポスターだと思います。ラミネートもしてあってそれがベンチに貼ってあったので、たくさんの人が通る道だと思うので、すごくいい場所に町会長さんは貼ってくれてあって、同じ5年生としてとてもうれしかったです。たくさんの方がこのポスターを見て少しでも「ポイ捨て」がなくなることを祈ります。

（5年生 南希華さんの生活ノートより）